

市制20周年記念



上野百景

～受け継いでいきたいもの～



上野小学校
令和6年度 4年生の取組

円座町

かんこ踊り



円座地区には、正覚寺というお寺があり、毎年お盆の時期にかんこ踊りが行われている。円座町のかんこ踊りは戦時中、一時途絶えたものの、その後、地区の人々の熱意と努力によって復活し、400年以上たった今でも地元の子どもたちへと伝承されている。



正覚寺

米山新田

江戸時代の初め、円座町一帯は、土地が高く、近くを流れる宮川から水を引き込むことができなかった。そのため、毎年年貢を確保するのに苦勞していた。代々大庄屋を担っていた米山家は、村人たちと協力して水路を作り、長い年月をかけて新田開発を行った。今でもその素晴らしい新田が残されている。



円座村墾田碑

横輪町

横輪いも

横輪町では、横輪桜や横輪川など自然豊かな場所がある。また、「横輪いも」という粘り気の強い芋が地域の特産物となり、地元の小学生が定植や収穫体験を行っている。



上野町

日向野里

地元の小学生が田植えや稲刈り体験などを行っている。上野町には今でもたくさんの自然が残っており，ここではたくさんの生き物を見ることができる。



赤井神社・ゆうすげの丘

赤井神社内にある山頂広場にはゆうすげの花があり，6月下旬から8月中旬が見頃である。ゆうすげは絶滅危惧種にも指定されており，地域の人々が中心になってゆうすげの保存を行い，今年通算10万本のゆうすげが植えられた。



赤井神社

赤井神社では、ふくろうやうさぎも見ることができる。



10万本が植えられた記念日

